

平成20年度 当初予算案

主要事項説明資料

企画環境部

主要事項説明資料目次

企画環境部

ページ	事業名	担当課(室)
企画環境 1	「明日の京都」検討費	政策法務課 企画参事
2	行政経営品質向上推進費	企画課
3	分権型行政推進費	企画参事
4	京都学生祭典開催助成費	企画参事
5	予防医学等研究推進事業費	企画参事
6	ユニバーサルデザインによる生活環境づくり事業費	企画参事
7	地上デジタル放送受信地域格差是正事業費	企画参事
8	学研都市発新産業創出・交流推進事業費	文化学術研究都市推進室
9	学研都市国際研究開発拠点整備戦略事業費	文化学術研究都市推進室
10	源氏物語千年紀生涯学習講座開催費	スポーツ生涯学習室
11	山陰本線複線化整備事業費	交通対策課
12	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費	交通対策課
13	地下駅火災対策施設整備事業費	交通対策課
14	鉄道駅耐震補強事業費	交通対策課
15	生活交通ネットワーク構築支援費	交通対策課
16	関西国際空港集客・利用促進事業分担金	交通対策課
17	自転車安全利用推進費	交通対策課
18	北近畿タンゴ鉄道利用者200万人確保対策事業費	交通対策課
19	総合交通施策推進事業費	交通対策課
共通 20	京都環境行動促進事業費	共通
企画環境 21	不法投棄等防止対策事業費	不法投棄等特別対策室
22	産業廃棄物発生抑制等促進事業費	産業廃棄物政策室 循環型社会推進室
23	絶滅のおそれのある野生生物保全対策推進事業費	自然・環境保全室
共通 24	『環』の公共事業費	共通

平成20年度 当初予算案主要事項説明

総務部
企画環境部

事業名	「明日の京都」検討費												
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規										
事業内容	<p>1 目的</p> <p>新府総の計画期間満了（平成22年）に向け、府の基本理念・原則、長期的なビジョン、基本戦略・政策等について、幅広い学識経験者や府民の参画等を得て検討するとともに、府の行政運営の基本理念・原則となる条例制定について、学識経験者等による委員会を設置して検討する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2">長期構想・中期計画の検討</td> </tr> <tr> <td>検討委員会の設置 (1,000千円)</td> <td>幅広い範囲の有識者で構成し、長期構想と中期計画について検討を行う。</td> </tr> <tr> <td>500人委員会の活用 (1,000千円)</td> <td>アクションプランの策定・推進に係る委員に対するヒアリングや分野別懇談会を行い、幅広く意見を聴取し、検討委員会に反映させる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">条例の検討</td> </tr> <tr> <td>検討委員会の設置 (1,000千円)</td> <td>学識経験者等で構成し、行政運営の基本理念・原則となる条例について検討を行う。</td> </tr> </table>			長期構想・中期計画の検討		検討委員会の設置 (1,000千円)	幅広い範囲の有識者で構成し、長期構想と中期計画について検討を行う。	500人委員会の活用 (1,000千円)	アクションプランの策定・推進に係る委員に対するヒアリングや分野別懇談会を行い、幅広く意見を聴取し、検討委員会に反映させる。	条例の検討		検討委員会の設置 (1,000千円)	学識経験者等で構成し、行政運営の基本理念・原則となる条例について検討を行う。
長期構想・中期計画の検討													
検討委員会の設置 (1,000千円)	幅広い範囲の有識者で構成し、長期構想と中期計画について検討を行う。												
500人委員会の活用 (1,000千円)	アクションプランの策定・推進に係る委員に対するヒアリングや分野別懇談会を行い、幅広く意見を聴取し、検討委員会に反映させる。												
条例の検討													
検討委員会の設置 (1,000千円)	学識経験者等で構成し、行政運営の基本理念・原則となる条例について検討を行う。												
（目的） （対象） （方法等）													
担当課・係名	政策法務課 法制担当 企画参事（政策担当）	課・係 電話番号	075-414-4037 075-414-4347										

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	行政経営品質向上推進費						
予算額	4,400千円	新規・継続の別	継続				
事業内容	<p>1 目的</p> <p>行政経営品質向上の取組を更に浸透していくため、具体的な効果が府民に「見える」「実感できる」運動の展開</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>1. オフサイトミーティング (16~)</td> <td style="text-align: right;">1,000千円</td> </tr> </table> <p>知事と部局長、対話推進者（副部長等）の幹部が価値観と行動原理を共有し、職員の現場での実践活動を評価し、幅広い視点から取組を支援する。</p> <p>▷知事・部局長オフサイト ▷対話推進者支援ミーティング（対話推進者：各部局副部長等）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>2. 行政経営品質向上体制整備</td> <td style="text-align: right;">3,400千円</td> </tr> </table> <p>セルフアセッサー養成研修 (16~)</p> <p>府民に近い広域振興局をはじめとする地域機関に重点的にセルフアセッサーを配置し、地域機関の取組を強力に進める。特に、府民サービスの窓口となる機関を中心に配置状況に応じて養成する。</p>			1. オフサイトミーティング (16~)	1,000千円	2. 行政経営品質向上体制整備	3,400千円
1. オフサイトミーティング (16~)	1,000千円						
2. 行政経営品質向上体制整備	3,400千円						
（目的） （対象） （方法等）							
担当課・係名	企画課 行政経営品質推進室	課・係 電話番号	075-414-4350				

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	分権型行政推進費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>「京都府分権型行政推進本部」の設置を受け、地方分権改革を更に推進するための各種事業を展開する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 出張円卓会議等の開催 分権改革の意義について府民と語り合う出張円卓会議の開催等を通じて、府民とともに地方分権改革運動を推進する。</p> <p>(2) 地方分権改革推進のための広報・啓発 地方分権改革のメリットや意義について、府民生活に関わりの深い事例等を記載したチラシを作成・配布するとともに、府民日より、各種広報誌等を活用した広報を展開する。</p> <p>(3) 「京都府分権型行政推進本部」特命担当チームによる検討 「京都府分権型行政推進本部」の特命担当チームにおいて、学識経験者等からアドバイスを受けながら、分権改革推進のための具体的な検討を進める。</p>		
<p>目的</p> <p>対象</p> <p>方法等</p>			
担当課・係名	企画参事（調整担当）	課・係 電話番号	075-414-4347

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	京都学生祭典開催助成費		
予算額	5,500 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 京都に学ぶ学生が主体となって企画運営を行う「京都学生祭典」の開催に対して助成を行い、「京都の学生文化」や「伝統文化」について世界に発信し、京都の活性化を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 主催 京都学生祭典実行委員会 (学生による事業運営機関)</p> <p>(2) 日程 平成20年10月</p> <p>(3) 場所 京都駅ビル、平安神宮・岡崎周辺他</p> <p>(4) 内容 全国おどりコンテスト、学生ミュージックコンテスト、「京炎そでふれ！」総おどりによるグランドフィナーレ、源氏物語に関連したパフォーマンス等</p> <p>(参考) 平成19年度「第5回京都学生祭典」の概要 テーマ： 新たな京都の伝統祭へ 日程： 平成19年10月6日(土)、7日(日) 場所： 1日目 京都駅ビル、三条新風館 2日目 平安神宮・岡崎周辺 参加者数： 215.5千人</p>		
担当課・係名	企画参事(府民参画担当)	課・係 電話番号	075-414-4344

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	予防医学等研究推進事業費		
予算額	28,400千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的 大学や研究機関、産業界と連携を強めながら、産学公で構成するコンソーシアムが運営する「京都府予防医学研究センター」の活動を支援する。</p> <p>2 事業内容 産学公連携による予防医学の研究を推進するため、府内3ヶ所の研究拠点において、生活習慣病の予防や統合医療など、各拠点で特長ある研究・開発を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 京都府予防医学研究センター (けいはんなプラザ・スーパーラボ棟内(精華町)) 食と運動による生活習慣病予防・アンチエイジングに関する基礎的研究、バイオマーカーの開発等 ○ 京都府予防医学研究センター・テルサ (京都テルサ・スポーツセンター内(京都市)) 運動による生活習慣病予防・アンチエイジングに関する応用的研究等 ○ 京都府予防医学研究センター・綾部 (綾部市立病院内(綾部市)) 統合医療による生活習慣病、ストレス関連疾患に関する研究等 <p>3 実施体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府予防医学研究センターは、大学・企業等で構成する京都府予防医学産学公研究推進コンソーシアムが運営 ・ 個々の研究・開発は京都府立医科大学における寄附講座等を活用 		
担当課・係名	企画参事(府民参画担当)	課・係 電話番号	075-414-4341

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	ユニバーサルデザインによる生活環境づくり事業費		
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的 ユビキタスネットワーク技術を活用し、障害者や外国人等あらゆる人を対象に、円滑な移動支援の情報や源氏物語関連を含む観光情報の提供を行う実証実験を実施する。</p> <p>2 事業内容 (1) 概要 ICタグと携帯情報端末を利用し、障害者や外国人など利用者に応じた経路誘導情報、観光・商業施設情報、展示物情報等の提供を行う。</p> <p>(2) 実施場所、実施時期等 宇治市・宇治橋周辺地域 平成20年9月頃 (源氏物語千年紀に関連する情報も提供)</p> <p>3 実施体制 京都府と宇治市が共同して実施</p> <p>(参考) 平成19年度の実施場所 府立植物園 平成20年3月</p>		
担当課・係名	企画参事（府民参画担当）	課・係 電話番号	075-414-4341

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	地上デジタル放送受信地域格差是正事業費															
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規													
事業内容	<p>1 目的 平成23年7月の地上デジタル放送への完全移行に向け、視聴者の負担が過重となる辺地共聴施設のデジタル改修に支援を行い、過疎地域等の受信環境格差の是正に努める。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <tr> <td>事業主体</td> <td>共聴組合又は市町村</td> </tr> <tr> <td>支援先</td> <td>共聴組合</td> </tr> <tr> <td>支援対象</td> <td> 辺地債、過疎債等を活用できない地域であって、 ①大規模改修（受信アンテナの移設等）により、個々の負担が過重となるもの ②加入戸数が少なく、個々の負担が過重となるもの $事業費 \times 1 / 4 - 50,000円 \times 加入世帯数$ </td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>対象事業費の1/2</td> </tr> </table> <p>3 支援スキーム</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">国（事業費の1/2）</td> <td rowspan="2">市町村（補助） （事業費の1/4）</td> <td>共聴組合支援 （府支援）</td> <td rowspan="2">視聴者負担 （5万円×加入世帯数）</td> </tr> <tr> <td>市町村（補助）</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">} 視聴者負担 （事業費の1/4）</p>			事業主体	共聴組合又は市町村	支援先	共聴組合	支援対象	辺地債、過疎債等を活用できない地域であって、 ①大規模改修（受信アンテナの移設等）により、個々の負担が過重となるもの ②加入戸数が少なく、個々の負担が過重となるもの $事業費 \times 1 / 4 - 50,000円 \times 加入世帯数$	助成額	対象事業費の1/2	国（事業費の1/2）	市町村（補助） （事業費の1/4）	共聴組合支援 （府支援）	視聴者負担 （5万円×加入世帯数）	市町村（補助）
事業主体	共聴組合又は市町村															
支援先	共聴組合															
支援対象	辺地債、過疎債等を活用できない地域であって、 ①大規模改修（受信アンテナの移設等）により、個々の負担が過重となるもの ②加入戸数が少なく、個々の負担が過重となるもの $事業費 \times 1 / 4 - 50,000円 \times 加入世帯数$															
助成額	対象事業費の1/2															
国（事業費の1/2）	市町村（補助） （事業費の1/4）	共聴組合支援 （府支援）	視聴者負担 （5万円×加入世帯数）													
		市町村（補助）														
担当課・係名	企画参事（府民参画担当）	課・係 電話番号	075-414-4341													

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	学研都市発新産業創出・交流推進事業費		
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 対象 方法等	<p>1 目的 知的クラスター創成事業等の研究成果の事業化や国際研究交流等を推進し、学研都市発の新産業創出を総合的に展開する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 研究成果事業化推進 ② 広域クラスター形成促進 ③ 産学公連携推進 ④ 中小・ベンチャー企業支援・育成 ⑤ 学研都市研究・産業施設立地促進 ⑥ 国際サイエンスシティ交流促進 <p>3 推進体制 けいはんなプラザ内に、推進拠点「けいはんな新産業創出・交流センター」を京都府、大阪府、奈良県、地元市町、関経連、日本政策投資銀行、(財)学研都市推進機構等で設置</p>		
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 企画係	課・係 電話番号	075-414-5194

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	学研都市国際研究開発拠点整備戦略事業費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>学研都市の国際研究開発拠点としての一層の充実を図るため、その国際競争力や都市ブランド力の向上、情報発信力を高める戦略的な取組を進める。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 学研都市アドバイザーボード(仮称)の設置 各分野トップレベルの有識者によるアドバイザーボードを設置</p> <p>(2) 学研都市多言語DVDの作成(英語、中国語、ハングル等) 学研都市の知名度を向上させ、有力企業等の誘致を促進</p>		
<p>〔 目 的 〕</p> <p>〔 対 象 〕</p> <p>〔 方法等 〕</p>			
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 企画係	課・係 電話番号	075-414-5194

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	源氏物語千年紀生涯学習講座開催費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 5px;"> 目的 対象 方法等 </div> <div> <p>1 趣 旨</p> <p>生涯学習機会の地域格差を解消するため、「京都eラーニング塾」を利用した源氏物語に関する講座を大学と共同して制作・開講する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>① 講座数：3講座 ※ 1講座あたりインターネット講座（3回～5回）スクーリング（1回程度）</p> <p>② 開講時期：平成20年6月～</p> <p>【参 考】 京都eラーニング塾について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府ホームページの動画配信サーバーを活用し講座を配信 ・講師への質問や回答が双方向で可能なシステム ・講座のスクーリングにも参加できる新しい生涯学習手法の取り入れ </div> </div>			
担当課・係名	スポーツ生涯学習室 生涯学習担当	課・係 電話番号	075-414-4284

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	山陰本線複線化整備事業費																																		
予算額	2,121,679千円	新規・継続の別	継続																																
事業内容	<p>1 目的</p> <p>「京都縦貫幹線鉄道」の幹線路線として、また、大都市交通線として重要な役割を果たしているJR山陰本線京都～園部間の複線化を図り、府民の利便性向上及び地域振興に資する。</p> <p>また、複線化整備に併せ、沿線市において実施される駅舎整備事業に対して補助することにより、より一層の利便性向上を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>▶山陰本線複線化整備事業費 [全体計画概要]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4"></th> <th>概算事業費</th> <th>予定工期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">複 線 化</td> <td>京都 市域</td> <td>京都～二条 花園～嵯峨嵐山</td> <td>6.7km</td> <td rowspan="3">207億円 (京都市域 86億円 府城 121億円)</td> <td rowspan="3">平成15年度 ～ 平成22年春 (目途)</td> </tr> <tr> <td>府域</td> <td>馬堀～花園</td> <td>16.1km</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>22.8km</td> </tr> <tr> <td colspan="4">信号・分岐器等連動装置改良、変電所改良、乗継ぎ・追越し設備設置等</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>[期待される整備効果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・列車本数の増発 ・所要時分の短縮 ・快速列車の増発 ・上り下りで均衡のとれたダイヤ設定 <p>▶亀岡駅舎・嵯峨嵐山駅舎橋上化等整備補助金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>駅名</th> <th>補助対象事業者</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>亀岡駅</td> <td>亀岡市</td> <td rowspan="2">1/3</td> </tr> <tr> <td>嵯峨嵐山駅</td> <td>京都市</td> </tr> </tbody> </table>							概算事業費	予定工期	複 線 化	京都 市域	京都～二条 花園～嵯峨嵐山	6.7km	207億円 (京都市域 86億円 府城 121億円)	平成15年度 ～ 平成22年春 (目途)	府域	馬堀～花園	16.1km	計		22.8km	信号・分岐器等連動装置改良、変電所改良、乗継ぎ・追越し設備設置等						駅名	補助対象事業者	補助率	亀岡駅	亀岡市	1/3	嵯峨嵐山駅	京都市
				概算事業費	予定工期																														
複 線 化	京都 市域	京都～二条 花園～嵯峨嵐山	6.7km	207億円 (京都市域 86億円 府城 121億円)	平成15年度 ～ 平成22年春 (目途)																														
	府域	馬堀～花園	16.1km																																
	計		22.8km																																
信号・分岐器等連動装置改良、変電所改良、乗継ぎ・追越し設備設置等																																			
駅名	補助対象事業者	補助率																																	
亀岡駅	亀岡市	1/3																																	
嵯峨嵐山駅	京都市																																		
(目的) 対象 方法等																																			
担当課・係名	交通対策課 企画係	課・係 電話番号	075-414-4359																																

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費																																		
予算額	111,291千円	新規・継続の別	継続																																
事業内容 (目的) 対象 方法等	<p>1 目的 鉄道駅舎及びその周辺地区におけるバリアフリー化を一体的に促進し、高齢者・障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化を図るため、その中心となる鉄道駅舎を対象に、国庫補助制度と協調し、関係市町とともに、鉄道事業者が行うバリアフリー化事業に対して補助する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業者</th> <th>対象駅</th> <th>主な整備項目</th> <th>整備予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">西日本旅客鉄道(株)</td> <td>稲荷</td> <td>障害者対応型エレベーター 情報提供表示設備</td> <td>①9～②0</td> </tr> <tr> <td>新田</td> <td>障害者対応型エレベーター スロープ設置</td> <td>②0～②1</td> </tr> <tr> <td>並河</td> <td>多機能トイレ</td> <td>②0～②1</td> </tr> <tr> <td>近畿日本鉄道(株)</td> <td>小倉</td> <td>多機能トイレ</td> <td>②0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">京阪電気鉄道(株)</td> <td>五条</td> <td>障害者対応型エレベーター 情報提供表示設備</td> <td>②0～②1</td> </tr> <tr> <td>三室戸</td> <td>多機能トイレ 警告・誘導ブロック</td> <td>②0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">阪急電鉄(株)</td> <td>東向日</td> <td>障害者対応型エレベーター 多機能トイレ</td> <td>②0～②1</td> </tr> <tr> <td>大山崎</td> <td>障害者対応型エレベーター 多機能トイレ</td> <td>②0～②2</td> </tr> </tbody> </table>			事業者	対象駅	主な整備項目	整備予定年度	西日本旅客鉄道(株)	稲荷	障害者対応型エレベーター 情報提供表示設備	①9～②0	新田	障害者対応型エレベーター スロープ設置	②0～②1	並河	多機能トイレ	②0～②1	近畿日本鉄道(株)	小倉	多機能トイレ	②0	京阪電気鉄道(株)	五条	障害者対応型エレベーター 情報提供表示設備	②0～②1	三室戸	多機能トイレ 警告・誘導ブロック	②0	阪急電鉄(株)	東向日	障害者対応型エレベーター 多機能トイレ	②0～②1	大山崎	障害者対応型エレベーター 多機能トイレ	②0～②2
	事業者	対象駅	主な整備項目	整備予定年度																															
西日本旅客鉄道(株)	稲荷	障害者対応型エレベーター 情報提供表示設備	①9～②0																																
	新田	障害者対応型エレベーター スロープ設置	②0～②1																																
	並河	多機能トイレ	②0～②1																																
近畿日本鉄道(株)	小倉	多機能トイレ	②0																																
京阪電気鉄道(株)	五条	障害者対応型エレベーター 情報提供表示設備	②0～②1																																
	三室戸	多機能トイレ 警告・誘導ブロック	②0																																
阪急電鉄(株)	東向日	障害者対応型エレベーター 多機能トイレ	②0～②1																																
	大山崎	障害者対応型エレベーター 多機能トイレ	②0～②2																																
	<p>【参考】国庫補助制度の概要</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">補助対象</td> <td>対象事業者</td> <td>鉄道事業者</td> </tr> <tr> <td>対象駅</td> <td>1日乗降人員5,000人以上の鉄道駅</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="2">国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6</td> </tr> </table>			補助対象	対象事業者	鉄道事業者	対象駅	1日乗降人員5,000人以上の鉄道駅	補助率	国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6																									
補助対象	対象事業者	鉄道事業者																																	
	対象駅	1日乗降人員5,000人以上の鉄道駅																																	
補助率	国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6																																		
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係 電話番号	075-414-4360																																

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	地下駅火災対策施設整備事業費																			
予算額	68,331 千円	新規・継続の別	継続																	
事業内容 (目的) 対象 方法等	1 目的 公共交通の安全性向上が求められる中、府民の安心・安全を確保するため、鉄道事業者が行う地下駅舎の火災対策施設の整備に対し補助する。																			
	2 事業内容 <table border="1" data-bbox="435 969 1369 1402" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">事業者</th> <th style="width: 15%;">対象駅</th> <th style="width: 35%;">整備項目</th> <th style="width: 25%;">整備予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">阪急電鉄(株)</td> <td style="text-align: center;">河原町</td> <td style="text-align: center;">排煙設備</td> <td style="text-align: center;">⑱～⑳</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">烏丸</td> <td style="text-align: center;">排煙設備</td> <td style="text-align: center;">⑳</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">大宮</td> <td style="text-align: center;">避難通路</td> <td style="text-align: center;">⑱～⑳</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">西院</td> <td style="text-align: center;">避難通路</td> <td style="text-align: center;">⑱～⑳</td> </tr> </tbody> </table>			事業者	対象駅	整備項目	整備予定年度	阪急電鉄(株)	河原町	排煙設備	⑱～⑳	烏丸	排煙設備	⑳	大宮	避難通路	⑱～⑳	西院	避難通路	⑱～⑳
	事業者	対象駅	整備項目	整備予定年度																
阪急電鉄(株)	河原町	排煙設備	⑱～⑳																	
	烏丸	排煙設備	⑳																	
	大宮	避難通路	⑱～⑳																	
	西院	避難通路	⑱～⑳																	
【参考】国庫補助制度の概要 <table border="1" data-bbox="435 1529 1369 1787" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="width: 15%;">補助対象</td> <td style="width: 15%;">排煙設備</td> <td>ホーム、コンコース、事務室等に排煙設備がない場合</td> </tr> <tr> <td>避難通路</td> <td>地上への避難通路が一経路しかない場合</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="2">国1/3(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6</td> </tr> </tbody> </table>			補助対象	排煙設備	ホーム、コンコース、事務室等に排煙設備がない場合	避難通路	地上への避難通路が一経路しかない場合	補助率	国1/3(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6											
補助対象	排煙設備	ホーム、コンコース、事務室等に排煙設備がない場合																		
	避難通路	地上への避難通路が一経路しかない場合																		
補助率	国1/3(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6																			
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係 電話番号	075-414-4360																	

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	鉄道駅耐震補強事業費																											
予算額	42,242 千円	新規・継続の別	継続																									
事業内容 (目的) 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>鉄道駅における利用者の安全を確保するとともに、発災時の緊急人員輸送と応急対応活動の拠点機能を確保するため、鉄道事業者が行う駅舎の耐震補強事業に対し補助する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業者</th> <th>対象駅</th> <th>整備項目</th> <th>整備予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">近畿日本鉄道(株)</td> <td>京都</td> <td>高架柱補強</td> <td>⑱～⑳</td> </tr> <tr> <td>丹波橋</td> <td>筋交い設置等</td> <td>⑱～⑳</td> </tr> <tr> <td>阪急電鉄(株)</td> <td>長岡天神</td> <td>筋交い設置等</td> <td>⑳</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】国庫補助制度の概要</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="3">補助対象</td> <td>対象事業者</td> <td>本州にあるJR3社を除く鉄道事業者</td> </tr> <tr> <td>対象駅</td> <td>他路線と接続するか又は折返し施設のある1日乗降人員1万人以上の鉄道駅</td> </tr> <tr> <td>対象事業</td> <td>柱・基礎等の耐震補強</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="2">国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村 1/6</td> </tr> </tbody> </table>			事業者	対象駅	整備項目	整備予定年度	近畿日本鉄道(株)	京都	高架柱補強	⑱～⑳	丹波橋	筋交い設置等	⑱～⑳	阪急電鉄(株)	長岡天神	筋交い設置等	⑳	補助対象	対象事業者	本州にあるJR3社を除く鉄道事業者	対象駅	他路線と接続するか又は折返し施設のある1日乗降人員1万人以上の鉄道駅	対象事業	柱・基礎等の耐震補強	補助率	国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村 1/6	
	事業者	対象駅	整備項目	整備予定年度																								
近畿日本鉄道(株)	京都	高架柱補強	⑱～⑳																									
	丹波橋	筋交い設置等	⑱～⑳																									
阪急電鉄(株)	長岡天神	筋交い設置等	⑳																									
補助対象	対象事業者	本州にあるJR3社を除く鉄道事業者																										
	対象駅	他路線と接続するか又は折返し施設のある1日乗降人員1万人以上の鉄道駅																										
	対象事業	柱・基礎等の耐震補強																										
補助率	国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村 1/6																											
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係 電話番号	075-414-4360																									

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	生活交通ネットワーク構築支援費		
予算額	342,800 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 対象 方法等	<p>1 趣 旨 地域住民の生活の足を確保するため、 ①市町村や事業者に対する支援制度は継続 ②より便利で使いやすい生活交通ネットワークの構築を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)生活交通路線維持費補助 ～従来からの支援を堅持～ ・国と協調した幹線への支援 ・市町村等が生活の足を守るために行う路線維持に対する支援</p> <p>(2)車両購入費等補助 ～車両のバリアフリー化を促進～ ・ノンステップバス等バリアフリー車両の導入を支援</p> <p>(3)効率的バス運行調査検討補助 ～市町村の主体的な確保策を支援～ ・新たなコミュニティバスの導入等に向けた調査や実証運行を支援</p> <p>(4)バスカードシステム整備費補助等 ～公共交通の利便性向上への支援～ ・事業者が行うバスカードシステム整備に対し、国や市町村と協調支援</p>		
担当課・係名	交通対策課 公共交通ネットワーク担当	課・係 電話番号	075-414-4360

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	関西国際空港集客・利用促進事業分担金												
予算額	10,000千円	新規・継続の別	継続										
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 目的</p> <p>関西国際空港全体構想促進協議会が関西国際空港株式会社が連携して行う集客や利用促進を図る事業に対し、関西圏の一員として事業費の一部を負担。</p> <p>2 支出先</p> <p>関西国際空港全体構想促進協議会</p> <p>3 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="405 1261 1398 1832"> <tr> <td data-bbox="405 1261 676 1368">航空ネットワークの充実強化</td> <td data-bbox="676 1261 1398 1368"> <ul style="list-style-type: none"> ・就航奨励一時金制度 ・航空需要の確保、喚起による路線強化 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1368 676 1512">空港機能の強化、利便性・魅力向上</td> <td data-bbox="676 1368 1398 1512"> <ul style="list-style-type: none"> ・関西各地からのアクセスの改善 ・際内乗継機能の強化 ・空港魅力の向上 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1512 676 1619">貨物便の集積、ネットワークの充実強化</td> <td data-bbox="676 1512 1398 1619"> <ul style="list-style-type: none"> ・貨物便就航奨励一時金制度 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1619 676 1727">国際貨物拠点化の支援</td> <td data-bbox="676 1619 1398 1727"> <ul style="list-style-type: none"> ・高機能上屋整備促進 等 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1727 676 1832">物流機能の強化・円滑化</td> <td data-bbox="676 1727 1398 1832"> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間化に対応したアクセスの改善 等 </td> </tr> </table>			航空ネットワークの充実強化	<ul style="list-style-type: none"> ・就航奨励一時金制度 ・航空需要の確保、喚起による路線強化 	空港機能の強化、利便性・魅力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・関西各地からのアクセスの改善 ・際内乗継機能の強化 ・空港魅力の向上 	貨物便の集積、ネットワークの充実強化	<ul style="list-style-type: none"> ・貨物便就航奨励一時金制度 	国際貨物拠点化の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・高機能上屋整備促進 等 	物流機能の強化・円滑化	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間化に対応したアクセスの改善 等
航空ネットワークの充実強化	<ul style="list-style-type: none"> ・就航奨励一時金制度 ・航空需要の確保、喚起による路線強化 												
空港機能の強化、利便性・魅力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・関西各地からのアクセスの改善 ・際内乗継機能の強化 ・空港魅力の向上 												
貨物便の集積、ネットワークの充実強化	<ul style="list-style-type: none"> ・貨物便就航奨励一時金制度 												
国際貨物拠点化の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・高機能上屋整備促進 等 												
物流機能の強化・円滑化	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間化に対応したアクセスの改善 等 												
担当課・係名	交通対策課 企画係	課・係 電話番号	075-414-4359										

平成20年度 予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	自転車安全利用推進費		
予算額	2,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 「京都府自転車の安全な利用の促進に関する条例」に基づく施策を実施し、自転車通行ルールの周知徹底や自転車利用者の意識向上を図り、自転車安全利用を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>◎自転車安全利用推進員に対する支援 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 条例に基づく推進員の委嘱及び資質向上のための研修を実施するとともに推進員による自転車交通安全教育・街頭啓発活動を支援 </div> </p> <p>◎幼児用ヘルメット着用義務化に伴う支援 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 低所得者の経済的負担の軽減を図るため希望者にヘルメットを支給し、幼児用ヘルメット普及を推進 </div> </p> <p>◎自転車通行環境整備モデル地区の重点啓発 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 自転車通行環境整備モデル地区における自転車安全利用推進員を中心とした重点的な街頭啓発活動の実施 </div> </p> <p>※ 自転車通行環境整備モデル地区事業 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 国土交通省と警察庁が合同で、歩行者・自転車・自動車及安全に通行できる空間を整備するための模範となるモデル地区の指定を行い、自転車道等の整備を図るもの（京都市・福知山市・京田辺市） </div> </p>		
担当課・係名	交通対策課・交通安全係	課・係 電話番号	075-414-4367

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	総合交通施策推進事業費（一部再掲）		
予算額	22,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的 まちづくり、暮らし、地球温暖化対策などの観点を踏まえ、過度な自動車利用を抑制し、公共交通機関への利用転換を促進するとともに、北近畿タンゴ鉄道と生活交通バスとの連携強化をはじめとする地域公共交通の活性化等を通じ、地域力の再生に資する交通施策を総合的に推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 公共交通への利用転換（＝交通需要管理推進事業） 通勤時交通行動転換支援 小学校等総合学習授業などへの出前講座 市町向け総合交通計画セミナー開催 など</p> <p>(2) 便利で使いやすい公共交通ネットワーク構築推進 北近畿タンゴ鉄道や生活交通バスなど、府内全域における公共交通の活性化・利用促進事業に対し、国、市町村と連携して支援 例：乗継改善、交通結節点の改善や情報提供の充実 など</p>		
（目的） 対象 方法等			
担当課・係名	交通対策課 整備係 公共交通ネットワーク担当 交通需要管理推進担当	課・係 電話番号	075-414-4360 075-414-4360 075-414-5143

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部・府民労働部・商工部・農林水産部

事業名	京都環境行動促進事業費（一部再掲）		
予算額	274,230千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容	<p>1 目的 京都議定書の第一約束期間が始まるとともにG8サミット外相会合京都開催の年にあたることを受け、府民・企業・行政が協働した地球温暖化対策等を総合的に推進する。</p> <p>2 事業内容</p>		
	<p>（目的 対象 方法等）</p>	<p>府民運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 府民環境行動推進事業費（新規） 48,000千円 地球温暖化対策推進事業費（継続） 17,500千円 京都モデルフォレスト創造事業費（継続） 13,000千円 環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費（継続） 33,100千円 世界学生環境サミットin京都（仮称）開催支援事業費（新規） 1,000千円 <p>新エネルギー・省資源技術導入</p> <ul style="list-style-type: none"> 府庁CO₂20%削減運動推進費（新規） 83,180千円 エコマイクロ水力エネルギー活用事業費（新規） 2,000千円 3R技術開発支援事業費（継続） 49,550千円 <ul style="list-style-type: none"> ・環境産業等産学公研究開発支援事業費 (28,550千円) ・産業廃棄物リサイクル技術開発・施設整備補助事業費 (21,000千円) 京都テルサ屋上緑化等推進事業費（新規） 6,900千円 京都の景観にマッチした屋上緑化システム確立事業費（継続） 2,000千円 <p>企業のエコ化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 京都エコ産業推進事業費（新規） 7,000千円 産業廃棄物減量・リサイクル推進事業費（新規） 6,000千円 環境経営促進金利優遇制度（京都ECOレート）の創設（新規） （0.2%の金利優遇） — 中小企業等のエコ対策促進事業費（新規） 5,000千円 	
担当課名	環境政策室 府民労働総務課 商工総務室 農政課	課 電話番号	075-414-4703 075-414-4201 075-414-4818 075-414-4948

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	府民環境行動推進事業費																										
予算額	48,000 千円	新規・継続の別	新規																								
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	1 目的 府民の環境行動の推進を図るため、府民の省エネ行動や新エネルギー導入等の促進を図る。																										
	2 事業内容																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>事業概要</th> <th>所要額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「京都CO₂削減バンク(仮称)」開設費</td> <td>府温暖化防止活動推進センターを中心に「京都CO₂削減バンク(仮称)」の運用団体となる「京都環境行動促進協議会(仮称)」の設立及び運用システムの構築</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>エコポイントシステム導入費</td> <td>「京都CO₂削減バンク(仮称)」と環境省エコポイントシステムを接続し、CO₂を削減した家庭にエコポイントを付与</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>新エネルギー導入促進事業費</td> <td>太陽光等の新エネルギーを導入した家庭に導入ポイント(エコポイント)を付与</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>新エネフェア開催費</td> <td>府内企業の新エネ技術を紹介する展示会の開催</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>環境府民行動促進費</td> <td></td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>(1)地球温暖化防止府民ネットワーク推進事業</td> <td>・ネットワークを推進する会議の開催や活動紹介情報データベースの整備等 ・ノーマイカーデー統一行動等の環境府民行動の実践</td> <td>(2,000)</td> </tr> <tr> <td>(2)京都の知恵と文化を生かした暮らし方推進事業</td> <td>京都の知恵と文化を生かした環境重視の意識醸成、新たな価値観の共有を図る懇話会及び「地球環境の日フォーラム」の開催</td> <td>(1,000)</td> </tr> </tbody> </table>	事項	事業概要	所要額(千円)	「京都CO ₂ 削減バンク(仮称)」開設費	府温暖化防止活動推進センターを中心に「京都CO ₂ 削減バンク(仮称)」の運用団体となる「京都環境行動促進協議会(仮称)」の設立及び運用システムの構築	15,000	エコポイントシステム導入費	「京都CO ₂ 削減バンク(仮称)」と環境省エコポイントシステムを接続し、CO ₂ を削減した家庭にエコポイントを付与	5,000	新エネルギー導入促進事業費	太陽光等の新エネルギーを導入した家庭に導入ポイント(エコポイント)を付与	20,000	新エネフェア開催費	府内企業の新エネ技術を紹介する展示会の開催	5,000	環境府民行動促進費		3,000	(1)地球温暖化防止府民ネットワーク推進事業	・ネットワークを推進する会議の開催や活動紹介情報データベースの整備等 ・ノーマイカーデー統一行動等の環境府民行動の実践	(2,000)	(2)京都の知恵と文化を生かした暮らし方推進事業	京都の知恵と文化を生かした環境重視の意識醸成、新たな価値観の共有を図る懇話会及び「地球環境の日フォーラム」の開催	(1,000)	
	事項	事業概要	所要額(千円)																								
	「京都CO ₂ 削減バンク(仮称)」開設費	府温暖化防止活動推進センターを中心に「京都CO ₂ 削減バンク(仮称)」の運用団体となる「京都環境行動促進協議会(仮称)」の設立及び運用システムの構築	15,000																								
	エコポイントシステム導入費	「京都CO ₂ 削減バンク(仮称)」と環境省エコポイントシステムを接続し、CO ₂ を削減した家庭にエコポイントを付与	5,000																								
	新エネルギー導入促進事業費	太陽光等の新エネルギーを導入した家庭に導入ポイント(エコポイント)を付与	20,000																								
	新エネフェア開催費	府内企業の新エネ技術を紹介する展示会の開催	5,000																								
	環境府民行動促進費		3,000																								
	(1)地球温暖化防止府民ネットワーク推進事業	・ネットワークを推進する会議の開催や活動紹介情報データベースの整備等 ・ノーマイカーデー統一行動等の環境府民行動の実践	(2,000)																								
(2)京都の知恵と文化を生かした暮らし方推進事業	京都の知恵と文化を生かした環境重視の意識醸成、新たな価値観の共有を図る懇話会及び「地球環境の日フォーラム」の開催	(1,000)																									
担当課・係名	環境政策室 企画担当 地球温暖化対策プロジェクト 企画調整担当	課・係電話番号	075-414-4704 075-414-4708																								

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	地球温暖化対策推進事業費		
予算額	17,500 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>「京都府地球温暖化防止活動推進センター」の活動を支援し、家庭や地域における地球温暖化防止の意識啓発を図るとともに、京都府地球温暖化対策条例に基づき、一定規模以上の事業者には設置を義務づけているエコマイスターの育成を通じて、省エネ家電やエコカーの普及とエコドライブの普及促進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)「京都府地球温暖化防止活動推進センター」への業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ○府民や団体等に対する情報提供、相談・助言 ○京都府地球温暖化防止活動推進員の活動支援 ○府民のエコライフを推進する事業 <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット環境家計簿の運用 ・「エコ親子事業」の実施等 <p>(2)「エコマイスター」育成講習会(知事指定)の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○エコカーマイスター 自動車販売事業者の販売員が、購入者に自動車環境情報を適切に説明することを推進する者 ○エコドライブマイスター 事業者が管理する自動車等の運転手がエコドライブを行うことを推進する者 ○省エネマイスター 家電製品等を販売する事業者の販売員が、購入者に電気機器等に係る省エネルギー性能について適切に説明することを推進する者 		
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"> 目的 対象 方法等 </div>			
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト 推進担当	課・係 電話番号	075-414-4831

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京都モデルフォレスト創造事業費		
予算額	13,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>森林所有者、ボランティア団体、NPO、企業、大学、行政等の様々な分野が連携した地域組織を設置し、府民参画、府民協働による多様な森づくりを推進するとともに、(社)京都モデルフォレスト協会が行う企業参加の森づくりや活動団体のネットワーク化等の取組と連携し、府民みんなで京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト」運動を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①モデルフォレストネットワークづくり事業</p> <p>多様な主体の参画による「地域協議会」を設置し、地域ごとの多様な活動を推進するとともに、(社)京都モデルフォレスト協会の取組を支援する。</p> <p>②府民参画促進事業</p> <p>条例に基づく重点区域内で森林所有者と協定を締結して森林の利用及び保全を行う活動団体に対して、その活動に係る経費の一部を助成する。</p> <p>③森林利用保全促進事業</p> <p>市町村による重点区域候補地の調査を支援するとともに、森林利用保全計画の策定に向けた合意形成を図る。</p> <p>3 事業主体 府、市町村等</p>		
担当課・係名	林務課モデルフォレスト推進室	課・係 電話番号	075-414-5005

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費		
予算額	33,100千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 府独自のウッドマイレージCO₂認証制度を普及・定着させ、京都府産認証木材の利用と流通を促進し、輸送過程の二酸化炭素の排出量を抑制するとともに間伐等の森林整備を促進することにより、府内産木材の需要拡大と環境対策を府民レベルで推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>【認証木材普及事業 400千円】 ウッドマイレージCO₂認証制度を府民ぐるみの取組とするため、制度の普及啓発を実施。</p> <p>【間伐等素材生産コスト削減推進事業 20,700千円】 生産コスト削減を図り、間伐材等の素材生産を行う事業体に対し、その供給量に応じた支援を行い、将来の森林資源の循環利用の基盤づくりを推進する。</p> <p>◆ 事業主体 森林組合、素材生産業者 ◆ 採択条件 間伐材等を大量かつ安定的に利用する加工施設との原木供給協定等により安定的出荷を行うこと。 素材生産に関する合理化計画によるコスト削減目標を示すこと。</p> <p>【緑の交付金（環境にやさしい京都の木の家づくり支援事業）12,000千円】 ウッドマイレージCO₂認証木材を一定量以上使用した木造住宅を新築、又は増改築する「緑の工務店*」に対しその使用量に応じて緑の交付金を交付する。</p> <p>※緑の工務店：ウッドマイレージCO₂認証木材を使用した木造建築物を積極的に推進する計画を有する工務店で、府に登録したもの</p> <p>◆ 対象となる住宅の条件 ・府内に居住用に供されるために新增改築される住宅 ・ウッドマイレージCO₂認証木材を5m³以上使用する住宅</p> <p>◆ 交付金の額 ウッドマイレージCO₂認証木材 1m³当たり 10,000円 1戸当たりの交付金の限度額 200,000円</p>		
担当課・係名	林務課林産振興担当	課・係 電話番号	075-414-5009

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	世界学生環境サミットin京都（仮称）開催支援事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>G8等世界各国の環境問題に取り組む大学生を招聘し、地球温暖化対策をテーマに協議し、その成果を「学生議定書」として取りまとめる目的で開催する「世界学生環境サミットin京都（仮称）」の実行委員会に参画するとともに、運営助成を行う。</p> <p>2 開催内容</p> <p>①名称 世界学生環境サミットin京都（仮称） ②開催時期 平成20年6月20日（金）～22日（日） ③会場 同志社大学 京田辺、今出川キャンパス 等 ④主催 世界学生環境サミットin京都実行委員会 構成メンバー： 同志社エコプロジェクト、同志社大学、 京都府、京と地球の共生府民会議 等</p>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	環境政策室 企画担当	課・係 電話番号	075-414-4703

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	府庁CO ₂ 20%削減運動推進費		
予算額	83,180千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 目的</p> <p>京都議定書の第一約束期間のスタートにあたり、地球温暖化防止に向けた取組を府庁自らが率先して行うため、府庁2号館屋上及び議会棟屋上への太陽光発電装置の設置等、本庁舎及び公所におけるCO₂削減の取組を一層加速化させる。</p> <p>〔 ※本庁舎において、屋上緑化、太陽光発電装置、新エネ技術の紹介 ・展示ゾーンを環境学習施設として一体的に整備するのは全国初 〕</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)2号館屋上・議会棟屋上への太陽光発電装置の設置等(60,000千円) ・ 2号館屋上：20kw 議会棟屋上：20kw 計40kw ・ 府内企業の新エネルギー技術の紹介・展示ゾーン</p> <p>(2)断熱対策等(8,780千円) 本庁舎窓ガラスへの最先端透明性断熱フィルムの導入等</p> <p>(3)職場省エネ活動の推進(14,400千円) 電気使用量「見える化」するシステムを公所に導入を拡大するなど各職場における取組を推進</p>		
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト 推進担当	課・係 電話番号	075-414-4708

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	エコマイクロ水力エネルギー活用事業費								
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>地形的に傾斜地の多い京都府の農村の特性を活かして、農業用水の流下エネルギーを有効活用した小規模の水力発電設備の作製に対して支援するとともに、農村地域での実用化に向けての普及啓発を行い、府民の環境意識の高揚を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="469 1039 1209 1657"> <thead> <tr> <th data-bbox="469 1039 625 1133">区 分</th> <th data-bbox="625 1039 1209 1133">事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="469 1133 625 1420">水力発電 用水車 製作費</td> <td data-bbox="625 1133 1209 1420">府内農村地域における、府民協働による水車及び小型発電機の作製を支援する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="469 1420 625 1657">普及啓発 活動費</td> <td data-bbox="625 1420 1209 1657">府内農村地域に小型水力発電機の活用事例を紹介するなど環境啓発活動を行う。</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事 業 内 容	水力発電 用水車 製作費	府内農村地域における、府民協働による水車及び小型発電機の作製を支援する。	普及啓発 活動費	府内農村地域に小型水力発電機の活用事例を紹介するなど環境啓発活動を行う。
区 分	事 業 内 容								
水力発電 用水車 製作費	府内農村地域における、府民協働による水車及び小型発電機の作製を支援する。								
普及啓発 活動費	府内農村地域に小型水力発電機の活用事例を紹介するなど環境啓発活動を行う。								
担当課・係名	耕地課 総務計画担当	課・係 電話番号	075-414-5042						

平成20年度 当初予算案主要事項説明

商 工 部

事業名	環境産業等産学公研究開発支援事業費		
予算額	28,550千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 「京都府中小企業応援条例」に基づき、社会的ニーズに対応する技術課題への重点的な取組みを促進し、技術開発成果を実用化して社会に普及するため、地球環境問題への貢献等、府の政策目的の達成につながる研究開発を支援し、併せて次代の京都経済の発展を担う技術革新に立脚した新産業創成を図る。</p> <p>2 事業内容 京都府産業廃棄物税条例に基づく税金を活用し、中小企業が中心となった産学公連携グループ等による環境関係技術分野における産業廃棄物の減量化効果（発生抑制・再使用・再生利用等）に寄与する研究開発に対して助成。</p> <p>○補助率：対象経費の1/2以内</p> <p>○上限：2年間で30,000千円/1グループ</p> <p>○採択予定件数：⑳新規採択1件＋㉑継続1件</p> <p>○事業主体：京都産業21</p>		
担当課・係名	産業支援室 産学公連携推進チーム	課・係 電話番号	075-414-4852

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	産業廃棄物リサイクル技術開発・施設整備補助事業費										
予算額	21,000千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 目的 対象 方法等 </div>	1 目的 京都府産業廃棄物税条例に基づく税収を活用し、処理業者等が行うリサイクルの技術開発及び施設整備に対し助成し、循環型社会の構築に資する。										
	2 事業内容										
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事 項</th> <th style="width: 50%;">事 業 概 要</th> <th style="width: 30%;">所要額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①産業廃棄物減量推進事業</td> <td> ■大学・企業との産学共同による産業廃棄物の減量化・リサイクルシステム等の技術開発、産業廃棄物を使用した商品の開発等に対する補助 </td> <td style="text-align: center;">9,150</td> </tr> <tr> <td>②産業廃棄物再資源化施設整備促進事業</td> <td> ■産業廃棄物の減量化を推進し、環境負荷の少ない循環型社会の構築に資する産業廃棄物のリサイクル施設の整備等に対する補助 </td> <td style="text-align: center;">11,850</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	事 業 概 要	所要額(千円)	①産業廃棄物減量推進事業	■大学・企業との産学共同による産業廃棄物の減量化・リサイクルシステム等の技術開発、産業廃棄物を使用した商品の開発等に対する補助	9,150	②産業廃棄物再資源化施設整備促進事業	■産業廃棄物の減量化を推進し、環境負荷の少ない循環型社会の構築に資する産業廃棄物のリサイクル施設の整備等に対する補助
事 項	事 業 概 要	所要額(千円)									
①産業廃棄物減量推進事業	■大学・企業との産学共同による産業廃棄物の減量化・リサイクルシステム等の技術開発、産業廃棄物を使用した商品の開発等に対する補助	9,150									
②産業廃棄物再資源化施設整備促進事業	■産業廃棄物の減量化を推進し、環境負荷の少ない循環型社会の構築に資する産業廃棄物のリサイクル施設の整備等に対する補助	11,850									
担当課・係名	産業廃棄物政策室	課・係 電話番号	075-414-4714								

平成20年度 当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	京都テルサ屋上緑化等推進事業費		
予算額	6,900千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府民及び企業との協働により、京都テルサにおいて、CO₂排出量削減のモデルとなる先進的な取組を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①京都テルサ屋上・壁面緑化及び温度吸収塗料</p> <p>②省エネ機器の整備</p> <p>3 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ⑳年度CO₂削減目標 74 t ・ 環境に対する府民意識の向上 ・ 企業協力により先進的な取組の実施 		
担当課・係名	労 政 課 労働福祉係	課・係 電話番号	075-414-5098

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京都の景観にマッチした屋上緑化システム確立事業費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>地球温暖化防止と潤いある空間創造を目的とし、強光、乾燥、強風など環境条件が厳しい都市の屋上や壁面にも植栽が可能で、京都の都市景観にもマッチする花壇苗による屋上・壁面緑化システムを開発する。</p> <p>2 内 容</p> <p>○屋上などの厳しい環境条件下でも品質が維持できる環境ストレス適応性を付与する出荷前処理技術の開発</p> <p>○屋上における環境ストレス適応性付与苗の利用技術の開発と実証・評価</p>		
担当課・係名	農産流通課 技術経営支援室 研究企画担当	課・係 直 通 電 話 番 号	075-414-4968

平成20年度当初予算案主要事項説明

商 工 部

事業名	京都エコ産業推進事業費		
予算額	7,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 京都議定書の地「京都」から、京都の地域力、研究開発力を活かし、地球温暖化防止をはじめ、京都産業の環境問題の解決へのチャレンジを支援する新たな仕組みとなる「京都産業エコ推進機構（仮称）」を設立し、産学公の連携の下、新たなエコ産業の創出、中小企業のエコ化、CO₂削減等を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)エコ産業おこし</p> <p>①環境対応型部材研究会 1,000千円 京都企業の技術を組み合わせ、省エネ・環境対応型の工業部材の開発・普及を図るための研究会を設置し、大企業と中小ベンチャー企業の研究交流の場を提供する。</p> <p>②海外環境技術・産業交流事業 1,000千円 中国、イタリアとの友好提携を生かし、産学公連携による相互交流を行い、環境産業ニーズを明らかにし、京都企業の技術・製品とのマッチングを図る。</p> <p>③京都エコスタイル製品コンクール 1,500千円 製品に内在する京都ならではの環境価値を再評価・発信するためのコンクールを開催し、京都エコスタイルの普及とブランド化を図る。</p> <p>④地域共生型エコカーシェアリング 500千円 自然エネルギーや新技術を活用した地域エコカーシェアリングシステムを研究し、プロジェクト化を促進する。</p> <p>(2)企業のエコ化対応の強化</p> <p>原材料有効活用モデルシステム開発事業 2,000千円 製造工程における原材料やエネルギーの無駄を低減し資源の有効活用を図ることで、コストダウンと環境負荷低減を同時に実現するため、中小企業技術センターの技術支援を含めたシステムを開発し、府内中小企業への普及を図る。</p> <p>(3)組織化推進</p> <p>会議開催・広報・PR費 1,000千円 組織化へ向けた会議を開催するとともに、ポータルサイト開設やリーフレット作成等により、広く周知・PRを図る。</p>		
担当課・係名	産業支援室産学公・新産業推進チーム	課・係 電話番号	075-414-4849

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	産業廃棄物減量・リサイクル推進事業費										
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容	<p>1 目的 京都府産業廃棄物税条例に基づく税金を活用し、産業廃棄物の減量・リサイクルを推進していくため、産業界、処理業界、行政等が協働した取組を実践する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項 [予算内訳]</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) ネットワーク推進交流事業 [3,000千円]</td> <td>■ 情報交換や意見交換を行う交流会や協議会を開催するとともに、排出事業所等からの相談・コーディネート事業を実施</td> </tr> <tr> <td>(2) リサイクル情報データベース化事業 [2,000千円]</td> <td>■ 減量・リサイクルに係る処理業者や処理技術情報をデータベース化し、ホームページとして広く発信</td> </tr> <tr> <td>(3) 研修事業 [1,000千円]</td> <td>■ 最新の処理技術や電子マニフェストの普及、関係法令に係る研修会等の実施</td> </tr> </tbody> </table>			事項 [予算内訳]	概要	(1) ネットワーク推進交流事業 [3,000千円]	■ 情報交換や意見交換を行う交流会や協議会を開催するとともに、排出事業所等からの相談・コーディネート事業を実施	(2) リサイクル情報データベース化事業 [2,000千円]	■ 減量・リサイクルに係る処理業者や処理技術情報をデータベース化し、ホームページとして広く発信	(3) 研修事業 [1,000千円]	■ 最新の処理技術や電子マニフェストの普及、関係法令に係る研修会等の実施
事項 [予算内訳]	概要										
(1) ネットワーク推進交流事業 [3,000千円]	■ 情報交換や意見交換を行う交流会や協議会を開催するとともに、排出事業所等からの相談・コーディネート事業を実施										
(2) リサイクル情報データベース化事業 [2,000千円]	■ 減量・リサイクルに係る処理業者や処理技術情報をデータベース化し、ホームページとして広く発信										
(3) 研修事業 [1,000千円]	■ 最新の処理技術や電子マニフェストの普及、関係法令に係る研修会等の実施										
<p>〔 目的 〕</p> <p>〔 対象 〕</p> <p>〔 方法等 〕</p>											
担当課・係名	産業廃棄物政策室	課・係 電話番号	075-414-4714								

平成20年度 当初予算案主要事項説明

商 工 部

事業名	環境経営促進金利優遇制度(京都ECOLET)の創設						
予算額	-	新規・継続の別	新規				
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>環境配慮行動を実践する中小企業を支援するため、京都府・京都市中小企業融資制度における金利優遇制度を創設</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="383 983 1433 1621"> <tr> <td data-bbox="383 983 539 1350">対象企業</td> <td data-bbox="542 983 1433 1350"> <ul style="list-style-type: none"> ① ISO14001認証取得中小企業 ② KES認証取得中小企業 ③ エコ京都21認定中小企業 ④ 京都府地球温暖化対策条例の特定事業者で、新たなエコ対策(CO2削減)を実施すると認められる中小企業 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 1355 539 1621">金利優遇</td> <td data-bbox="542 1355 1433 1621"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般振興融資 △0.2% ・ 小規模企業おうえん融資(ステップアップ枠) △0.2% ・ 経営活力融資(設備一般)(府単独制度) △0.2%、△0.1% </td> </tr> </table>			対象企業	<ul style="list-style-type: none"> ① ISO14001認証取得中小企業 ② KES認証取得中小企業 ③ エコ京都21認定中小企業 ④ 京都府地球温暖化対策条例の特定事業者で、新たなエコ対策(CO2削減)を実施すると認められる中小企業 	金利優遇	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般振興融資 △0.2% ・ 小規模企業おうえん融資(ステップアップ枠) △0.2% ・ 経営活力融資(設備一般)(府単独制度) △0.2%、△0.1%
対象企業	<ul style="list-style-type: none"> ① ISO14001認証取得中小企業 ② KES認証取得中小企業 ③ エコ京都21認定中小企業 ④ 京都府地球温暖化対策条例の特定事業者で、新たなエコ対策(CO2削減)を実施すると認められる中小企業 						
金利優遇	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般振興融資 △0.2% ・ 小規模企業おうえん融資(ステップアップ枠) △0.2% ・ 経営活力融資(設備一般)(府単独制度) △0.2%、△0.1% 						
担当課・係名	金融・組合室 金融担当	課・係 電話番号	075-414-4822				

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	中小企業等のエコ対策促進事業費		
予算額	5,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>産業部門のCO₂10%削減目標達成を推進するため、削減計画書に基づく取組の徹底を図るとともに、中小企業が行う地球温暖化対策の取組に対し支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 削減計画書の指導徹底 (2,000千円)</p> <p>○条例に基づき削減計画書を提出している特定事業者の取組進捗状況の指導徹底を図るための府職員と省エネアドバイザーによる指導・助言</p> <p>○中小企業（特定事業者除く）のエコ対策（CO₂削減）を支援するための省エネコンサルティング支援（省エネアドバイザー派遣）</p> <p>(2) KES認証普及促進 (3,000千円)</p> <p>KESステップ2認証取得費の一部を助成し、中小企業（特定事業者を除く）の継続的なエコ対策（CO₂削減）の促進を図る。</p>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト 企画調整担当	課・係 電話番号	075-414-4708

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	不法投棄等防止対策事業費		
予算額	41,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>悪質・巧妙化する不法投棄等に対して、監視・指導体制の強化を図るとともに、府民ぐるみで早期発見体制を確立し、不法投棄を許さない京都府づくりを進める。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 悪質・巧妙化する不法投棄の監視・指導の強化</p> <p>① 悪質な不法投棄事案に対して、機動班特別チーム（機動班ST）が集中的な対処を行う。</p> <p>② 産業廃棄物不法投棄等監視員による休日も含めた監視の充実・強化を図る。</p> <p>(2) 府民と一体となった取組の推進</p> <p>産業廃棄物不法投棄情報ダイヤルによる府民と一体となった不法投棄の早期発見</p>		
担当課・係名	不法投棄等特別対策室	課・係 電話番号	075-414-4227

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	産業廃棄物発生抑制等促進事業費（一部再掲）										
予算額	31,500千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的 京都府産業廃棄物税条例に基づく税収を活用し、産業廃棄物の発生抑制やリサイクルに対する取組を促進するとともに、環境産業の育成にもつなげる。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項 [予算内訳]</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) リサイクル技術開発・施設整備補助事業 [21,000千円]</td> <td>■府内の処理業者等が行う減量・リサイクルの技術開発及び施設整備に対する補助</td> </tr> <tr> <td>(2) リサイクル型社会活性化等支援事業 [4,800千円]</td> <td>■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進、リデュース・リユース・リサイクルについて広く理解を求める啓発事業を展開</td> </tr> <tr> <td>(3) 産業廃棄物処理業者情報システムの運用等 [5,700千円]</td> <td>■産業廃棄物処理業者の処理実績報告をデータベース化、処理状況の解析と、中間処理業者情報の管理・提供等</td> </tr> </tbody> </table>			事項 [予算内訳]	概要	(1) リサイクル技術開発・施設整備補助事業 [21,000千円]	■府内の処理業者等が行う減量・リサイクルの技術開発及び施設整備に対する補助	(2) リサイクル型社会活性化等支援事業 [4,800千円]	■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進、リデュース・リユース・リサイクルについて広く理解を求める啓発事業を展開	(3) 産業廃棄物処理業者情報システムの運用等 [5,700千円]	■産業廃棄物処理業者の処理実績報告をデータベース化、処理状況の解析と、中間処理業者情報の管理・提供等
	事項 [予算内訳]	概要									
	(1) リサイクル技術開発・施設整備補助事業 [21,000千円]	■府内の処理業者等が行う減量・リサイクルの技術開発及び施設整備に対する補助									
	(2) リサイクル型社会活性化等支援事業 [4,800千円]	■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進、リデュース・リユース・リサイクルについて広く理解を求める啓発事業を展開									
(3) 産業廃棄物処理業者情報システムの運用等 [5,700千円]	■産業廃棄物処理業者の処理実績報告をデータベース化、処理状況の解析と、中間処理業者情報の管理・提供等										
担当課・係名	産業廃棄物政策室 循環型社会推進室 循環推進担当	課・係 電話番号	075-414-4714 075-414-4730								

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	絶滅のおそれのある野生生物保全対策推進事業費		
予算額	5,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨 「京都府絶滅のおそれのある野生生物の保全に関する条例」に基づき、指定希少野生生物の保全について必要な施策を講じ、保全対策の推進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 指定希少野生生物に係る府民等への周知・啓発</p> <p>(2) 指定希少野生生物の保全に係る調査検討</p> <p>① 指定希少野生生物保全回復事業計画の策定</p> <p>② 生息地等保全地区指定に係る調査検討</p> <p>(3) 地域住民等との協働による生息地等保全の取組の推進</p> <p>① 府民協働による保全回復事業の推進</p> <p>② 保全推進連絡体制の整備</p>		
担当課・係名	自然・環境保全室 自然環境担当	課・係 電話番号	075-414-4706

平成20年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部
農林水産部
土木建築部

事業名	『 ^わ 環』の公共事業費		
予算額	2,663,443千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 平成15年度に策定したアクションプラン「『環』の公共事業行動計画」にもとづき、人と自然が共生する環境共生型の地域社会づくりを目指す公共事業を推進する。</p> <p>2 事業内容（別添参照）</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;"> 環 の 公 共 事 業 </div> <div style="flex-grow: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> 環境にやさしい公共事業 (1,253,484千円) <ul style="list-style-type: none"> ・道路の1.5車線の整備、低騒音舗装 ・府営住宅トータルモデル（府内産材使用） 環境をつくる公共事業 (1,191,759千円) <ul style="list-style-type: none"> ・京の川づくり・京の川再生事業 ・緑の河川・溪流復活 ・災害に強い森づくり など 循環をささえる公共事業 (24,200千円) <ul style="list-style-type: none"> ・透水性舗装歩道 環境と地域と住民をむすぶ「先導的プロジェクト」 <ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業 ・海岸環境整備事業 など (194,000千円) </div> </div>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; vertical-align: middle;"> 目的 対象 方法等 </div>			
担当課・係名	自然・環境保全室 自然環境担当 緑の公共事業推進プロジェクト 監理課 企画調整担当	課・係電話番号	075-414-4706 075-414-5015 075-414-5184

平成20年度『環』の公共事業行動計画に基づく主要な取組一覧

(単位:千円)

事業名	部局		新 継	⑳予算	㉑予算額	事業概要	
環境にやさしい	天然アユが遡上する宇川の川づくり	土木	河	継	3,000	3,000	宇川の生態環境を保全するため、河川整備の検証と川づくり計画を策定
	1.5車線の整備	土木	道	継	620,984	848,000	2車線改良、1車線改良、待避所の設置等を効果的に組み合わせることで、環境負荷の少ない道路整備を実現
	道路の低騒音舗装	土木	道	継	125,000	90,000	道路の透水性舗装を実施することで、車両の走行安全性の向上・道路交通騒音の低減を図る
	緊急生活道路小規模改良	土木	道	継	400,000	500,000	未改良区間において、現地の状況に合わせて形状変更の少ない小規模改良を実施
	透過型砂防堰堤	土木	河	継	30,000	30,000	渓流を分断しない透過型砂防堰堤を採用し、生物環境に配慮した砂防事業を実施
	緑の散策道等再生事業	土木	公	継	9,000	10,000	府内産間伐材を活用した都市公園の案内板等を整備
	森のゼロエミッション治山事業	農林		継	25,000	25,000	CO2排出の少ない木製治山ダム建設及び施工時に排出したCO2を後年度に回収するための周辺植栽工の実施
	府営住宅建設(府内産材使用)	土木	住	継	9,000	18,000	府営住宅の住戸内部の壁、床等に府内産木材を利用
	府営住宅トータルモデル(府内産材使用)	土木	住	継	31,500	25,500	府内産木材を活用し、府営住宅の住戸内部を改善
	小計				1,253,484	1,549,500	
環境をつくる	水辺環境整備(地域振興河川事業)	土木	河	継	40,000	50,000	市町村のシンボリックな河川などにおいて、河川公園等を整備することによりまちづくり活動に寄与し、地元で愛される良好な水辺空間の整備を行う
	大規模な海の森づくり	農林		継	74,539	54,809	地球温暖化の防止、海洋水質環境の維持・保全を図るため、炭素、窒素、リン等の固定機能を有する藻場を造成する。
	電線類の地中化	土木	道	継	75,000	80,000	無電柱化推進計画に基づき、道路の無電柱化を促進
	京の川づくり事業	土木	河	継	130,000	130,000	山紫水明の歴史都市・京都にふさわしい水辺空間の創出を目的に、河川の環境整備を推進
	京の川再生事業	土木	河	継	240,000	20,000	西高瀬川の枯れ川区間に導水工事により、川の流れを再生させるとともに、沿川に親水拠点を整備
	緑の河川復活事業	土木	河	継	76,000	80,000	府内産間伐材を活用した木工沈床、魚道工等の施工により河川環境を維持
	緑の渓流復活事業	土木	河	継	3,000	10,000	府内産間伐材を利用した木製ブロック工等により蜚等の生息する渓流を整備
	公園緑地の整備	土木	公	継	374,800	329,174	公園緑地を整備し、良好な都市景観や快適な空間の整備を実施
	災害に強い森づくり事業	農林		継	49,607	56,525	山村集落の生活用水等を供給する水源山地の森林を対象に、荒廃森林の整備や治山施設の設置等を一体的に実施
	安心・安全の森整備事業「公共治山」	農林		継	116,813	122,922	水源かん養や土砂流出防備など森林の持つ公益的機能を発揮させるための保安林の改良や保育の実施
	丹後海と星の見える丘公園整備	企画		継	12,000	20,000	丹後海と星の見える丘公園「共生の森」園路整備等
	小計				1,191,759	953,430	
	循環をささえる	透水性舗装歩道	土木	道	継	24,200	22,000
京都エコエネルギープロジェクト推進費		企画		継	—	8,471	自然エネルギーの需給制御技術等の実証実験及びプロジェクトの地域活用・発展方策の検討等
風のプロジェクト推進費		企画		継	—	1,600	府域における風力発電の普及に向けた先導的モデル事業を実施
小計					24,200	32,071	
先導的プロジェクト	大手川総合土砂管理	土木	河	継	—	5,000	大手川(宮津市)において、総合的な土砂流出管理を図るため。治山、砂防、河川が連携して事業を実施
	天橋立の侵食対策	土木	河	継	40,000	50,000	河川からの流出土砂の減少や、沿岸漂砂の遮断等による砂浜の侵食を防止し、美しい砂浜の再生を図る
	天橋立保存対策事業費	土木	公	継	10,000	10,000	天橋立の松並木を保護・育成し景観を保全
	海岸侵食対策事業	土木	河	継	—	70,000	老朽化した護岸を修築し、塩害防止と合わせて天橋立を望む良好な海浜空間を創造
	海岸環境整備事業	土木	河	継	72,000	72,000	遊歩道等の整備により、景勝地にふさわしい景観を創造し、海浜利用促進を図る
	阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業	土木	港	継	72,000	72,000	閉鎖性水域である阿蘇海において、海底に堆積したヘドロ層からの汚濁物質の溶出を抑制し、水質浄化を図る
	小計				194,000	279,000	
合計				2,663,443	2,814,001		